

2024年12月17日

報道関係 各位

住友不動産株式会社
住友不動産販売株式会社

【東京】1,500名、【大阪】1,700名 無料ご招待

『第118・119回 クリスマスステップコンサート』開催

**「介助犬育成・普及のための募金」、
「令和6年能登半島地震災害義援金」の募金活動を実施**

住友不動産グループは、“家族そろって楽しめるコンサート”をテーマに、12月3日(火)に『第118回クリスマスステップコンサート(東京公演)』、12月6日(金)に『第119回クリスマスステップコンサート(大阪公演)』を開催いたしましたのでお知らせいたします。

本公演は、“芸術・文化に触れ合う機会の創出”を目的に、本格的なクラシックコンサートを誰もが一緒に楽しむことができるよう、全席無料でご招待するクラシックコンサートです。当社グループは、社会貢献活動の一環として、今後も様々な文化・芸術活動の支援・発信を通じて、より一層、サステナブルな社会の実現に貢献してまいります。



『第118回クリスマスステップコンサート(東京公演)』
新日本フィルハーモニー交響楽団(管弦楽)の演奏



『第119回クリスマスステップコンサート(大阪公演)』
千住 真理子氏、錦織 健氏によるデュオ

■ 本格的なクラシック音楽からクリスマスの名曲をお届け

今回のクリスマスステップコンサートでは、パーソナリティ&ヴァイオリンに千住 真理子氏を迎えて、テノールの錦織 健氏による本格的なクラシック音楽やクリスマスの楽曲など充実のプログラムを披露いたしました。

《ステップコンサートとは》

「ステップコンサート」は、住友不動産グループの社会貢献活動の一環として、1987年の第1回開催以来、35年超の歴史を誇るコンサートです。“家族そろって楽しめるコンサート”をテーマに、毎回国内外で活躍の指揮者や演奏家、オーケストラを迎え、これまでに多くのお客様を無料でご招待。

児童福祉向上のために特に優れたコンサートであるとの評価から、1996年より「厚生労働省 社会保障審議会特別推薦 児童福祉文化財」に指定されています。

『第118回クリスマスステップコンサート(東京公演)』 開催概要

開催日時	2024年12月3日(火) 開演 18:50
会場	東京オペラシティ コンサートホール 〒163-1403 東京都新宿区西新宿3-20-2
出演者	千住 真理子(パーソナリティ&ヴァイオリン)、円光寺 雅彦(指揮)、錦織 健(テノール)、 新日本フィルハーモニー交響楽団(管弦楽)
招待者数	1,500名(全席無料ご招待)
プログラム	バーナード／ウィンターワンダーランド アンダーソン／ブルー・タンゴ プッチーニ／歌劇「トスカ」から“妙なる調和” グノー／歌劇「ファウスト」から“この清らかな住まい” サラサーテ／チゴイネルワイゼン スメタナ／交響詩「モルダウ」 《指揮者体験コーナー》 チャイコフスキー／バレエ組曲「くるみ割り人形」から“行進曲” カプア／オー・ソレ・ミオ ゲーゼ／ジェラシー トーマ&ウェルズ／ザ・クリスマスソング アーヴィング・バーリン／ホワイト・クリスマス 他



『第118回クリスマスステップコンサート(東京公演)』東京オペラシティ コンサートホール(東京都新宿区)にて



テノールの錦織 健氏による歌唱



千住 真理子氏のソロ演奏



千住 真理子氏と錦織 健氏の共演

『第119回クリスマスステップコンサート(大阪公演)』 開催概要

開催日時	2024年12月6日(金) 開演 18:50
会場	ザ・シンフォニーホール 〒531-8501 大阪市北区大淀南2-3-3
出演者	千住 真理子(パーソナリティ&ヴァイオリン)、円光寺 雅彦(指揮)、錦織 健(テノール)、 大阪フィルハーモニー交響楽団(管弦楽)
招待者数	1,700名 (全席無料ご招待)
プログラム	バーナード／ウィンターワンダーランド アンダーソン／ブルー・タンゴ プッチーニ／歌劇「トスカ」から“妙なる調和” グノー／歌劇「ファウスト」から“この清らかな住まい” サラサーテ／チゴイネルワイゼン スメタナ／交響詩「モルダウ」 《指揮者体験コーナー》 チャイコフスキー／バレエ組曲「くるみ割り人形」から“行進曲” カプア／オー・ソレ・ミオ ゲーゼ／ジェラシー トーマ&ウェルズ／ザ・クリスマスソング アーヴィング・バーリン／ホワイト・クリスマス 他



『第119回クリスマスステップコンサート(大阪公演)』ザ・シンフォニーホール(大阪市北区)にて



テノールの錦織 健氏による歌唱



千住 真理子氏のソロ演奏



円光寺 雅彦氏による指揮

■ お子様のクラシック音楽との出会いを演出する「指揮者体験コーナー」

本コンサートでは、お子様がクラシック音楽を聴くだけではなく楽しみ触れる機会として、来場されたお客様の中から実際に舞台にあがっていただき、本格的なオーケストラの指揮を体験する「指揮者体験コーナー」を設け、大変ご好評をいただいております。

こうした取り組みにより、児童福祉向上のために特に優れたコンサートであるとの評価を受け、1996年より「厚生労働省社会保障審議会特別推薦児童福祉文化財」に指定されております。

※指揮者体験は大人の方も対象としています。



来場者による「指揮者体験コーナー」

■ 「介助犬育成・普及のための募金」、「能登半島地震災害義援金」の募金活動を実施

ステップコンサートでは、1995年1月17日に起きた阪神・淡路大震災から義援金活動をはじめ、2004年以降、社会福祉活動のため「介助犬の育成・普及」に少しでもお役に立ちたいと会場で募金活動を行っております。

今回も、会場にて「介助犬育成・普及のための募金」の受付を行い、ご来場者様より、合計で**384,581円**の募金が寄せられました。お預りした募金は『社会福祉法人 日本介助犬協会』に寄付し、介助犬の育成・普及のために活用されます。

さらに、同会場にて「能登半島地震災害義援金」の募金活動を実施し、「日本赤十字社」に全額寄付いたしました。お預かりした募金は、被災地の方々の生活支援のために活用されます。

また、1995年の募金開始からこれまでに累計で1,947万円を寄付しております。



ステージにて介助犬のデモンストレーション



PR犬と触れ合いの機会を提供



会場内にて募金活動を実施

※本リリースに関する取り組みは、以下のSDGs目標に貢献しています。



目標3 すべての人に健康と福祉を
目標4 質の高い教育をみんなに
目標17 パートナリーシップで目標を達成しよう

当社は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

< 弊社のESG、SDGs に関する取り組み >

<https://www.sumitomo-rd.co.jp/sustainability/sdgs.html>

< 本件に関する報道関係者お問い合わせ先 >

住友不動産株式会社 広報部 TEL:03-3346-1042

出演者のプロフィール

＜東京公演・大阪公演 共通＞



©笹口悦民

◆ 千住 真理子(パーソナリティ&ヴァイオリン)／*Mariko Senju*

2歳半よりヴァイオリンを始める。全日本学生音楽コンクール小学生の部全国1位。NHK 交響楽団と共演し12歳でデビュー。日本音楽コンクールに最年少15歳で優勝、レウカディア賞受賞。パガニーニ国際コンクールに最年少で入賞。2002年秋、ストラディヴァリウス「デュランティ」との運命的な出会いを果たし話題となる。コンサート活動以外にも、講演会やラジオのパーソナリティを務めるなど、多岐に亘り活躍。また、チャリティーコンサート等、社会活動にも関心を寄せている。これまでにリリースされたCDは数々の賞を受賞。2023年は山田洋次監督作品「こんにちは、母さん」のサウンドトラックに参加。2024年は9月にデビュー当時の音源も収録した「ベスト&レア」アルバムをリリース。2025年にはデビュー50周年を迎える。著書は「聞いて、ヴァイオリンの詩」(時事通信社、文藝春秋社文春文庫)母との共著「母と娘の協奏曲」(時事通信社)「千住家、母娘の往復書簡」(文藝春秋社文春文庫)など多数。

<https://marikosenju.com/>



©K.Miura

◆ 円光寺 雅彦(指揮)／*Masahiko Enkoji*

桐朋学園大学指揮科卒業。指揮を斎藤秀雄氏、ピアノを井口愛子氏に師事。1980年ウィーン国立音楽大学に留学しオトマール・スウィトナー氏に師事。これまでに東京フィル指揮者、仙台フィル常任指揮者、札幌交響楽団正指揮者、名古屋フィル正指揮者などを務めてきた。ほとんどの国内オーケストラ、海外ではプラハ交響楽団、BBCウェールズ交響楽団、ベルゲン・フィル、フランス・ブルターニュ管弦楽団に客演し、深い音楽性との確かな指揮で多くの聴衆を魅了。テレビ等の番組にも定期的に出演するなど、幅広い活躍が続いている。



©大八木宏武(都恋堂)

◆ 錦織 健(テノール)／*Ken Nishikiori*

国立音楽大学卒業。文化庁オペラ研修所第5期修了。文化庁在外研修員としてミラノに、また五島記念文化財団の留学生としてウィーンに留学。第17回ジロー・オペラ賞新人賞、第4回グローバル東敦子賞、第1回五島記念文化賞新人賞、第6回モービル音楽賞洋楽部門奨励賞受賞。1986年のデビュー以後、数多くのオペラ公演に出演、全国各地でリサイタルを行い、2002年よりオペラ・プロデュースも手掛けた。NHK紅白歌合戦への出演や、NHK-FM「DJクラシック」のパーソナリティを6年間務めるなど、幅広く活動している。2024年国立音楽大学同調会より第7回くにたち賞大賞を受賞。

◆ 好本 恵(司会)／*Megumi Yoshimoto*

元NHKアナウンサー、十文字学園女子大学名誉教授、NHK文化センター講師。「きょうの料理」「すくすく赤ちゃん」「NHK俳壇」などを長く担当。現在はNHK番組「TVシンポジウム」などのコーディネーターの他、コンサート、式典の司会を務めることも多い。著書に「話しことばの花束」(リヨン社)「声の文化を楽しむ～朗読のすすめ」(日外アソシエーツ)などがある。

出演者のプロフィール

<東京公演>

◆新日本フィルハーモニー交響楽団(管弦楽) / *New Japan Philharmonic*



©K.Miura

1972年、指揮者・小澤征爾、山本直純のもと自主運営のオーケストラとして創立。1997年、すみだトリフォニーホールを本拠地とし、日本初の本格的フランチャイズを導入。定期演奏会や特別演奏会の他、地域に根ざした演奏活動も精力的に行う。新日本フィル・ワールド・ドリーム・オーケストラの音楽監督に久石譲(2004年～)、久石は新日本フィルMusic Partner(2020年～)も務める。2023年4月より佐渡裕が第5代音楽監督に就任。街・ホール・オーケストラが一体となった音楽活動を行う。

公式ウェブサイト:www.njp.or.jp

公式X(旧Twitter): @newjapanphil

公式Facebook: /newjapanphil

公式Instagram: /newjapanphil

<大阪公演>

◆大阪フィルハーモニー交響楽団(管弦楽) / *Osaka Philharmonic Orchestra*



© 飯島隆

1947年、朝比奈隆を中心に「関西交響楽団」という名称で創立、1960年改称。創立から2001年までの55年に亘り朝比奈隆が音楽総監督・常任指揮者を務めた。大植英次音楽監督時代には「星空コンサート」「大阪クラシック」といった大型プロジェクトで注目を集め、2014～2016シーズンは井上道義を首席指揮者に迎え、「ショスタコーヴィチ／交響曲第4番」「交響曲第7番」「交響曲第11番」の録音で高い評価を得た。2018年4月、尾高忠明が音楽監督に就任。現在、フェスティバルホール(大阪・中之島)を中心に全国各地で演奏活動を展開している。2024年4月より、クラリネット奏者のダニエル・オッテンザマーがアーティスト・イン・レジデンスに就任。

<https://www.osaka-phil.com>